

那覇港（那覇ふ頭地区）道路（空港線）沈埋函（8号函）製作工事



- 発注者 沖縄総合事務局 開発建設部
- 形式 鋼コンクリート合成構造（フルサンドイッチ式）
全長 90.503m×全幅 36.720m×全高 8.7m
- 主要重量 鋼殻重量：3180 t, コンクリート打設：9995 m³
- 工事概要 鋼殻ブロック製作・大組立：1 函
- 完工 平成 18 年 3 月（鋼殻ブロック大組立完了）
- 特徴
- ・本工事は、交通渋滞を解決するために計画された那覇空港と那覇市街を結ぶ那覇港臨港道路空港線の一部で、那覇ふ頭港口部を海底で横断する沈埋トンネルです。
 - ・若築・三井・本間 JV にて 8 号函製作工事を受注し、三井造船大分工場岸壁上にて鋼殻ブロックの製作・大組立を完了し、ユニットキャリアに乗せ半潜水式台船へ積み込み、那覇港へ向け出港しました。
 - ・耐震構造として可とう性継手（ペローズ継手）を採用、キーエレメント工法に対応するため、片側端面形状は傾斜し、伸縮性止水ゴムを取り付けています。
 - ・鋼殻は沖縄のコンクリート打設機橋に係留され、海上に浮かせた状態で高流動コンクリートを打設、製作を完了しました。